

出来島小学校いきいき活動放課後子ども教室【大阪府大阪市】

◆事業の目的・理念

- 都市化の影響、少子化や地域のつながりの低下等によって失われた、「暮らし」とともに子どもが育まれる環境を整え、健やかな育ちを支援する。
- 学校と地域との協力のもと、児童が多くの事柄を学ぶことができる様々な体験や活動プログラムを通じて、児童の個性を生かし、自立性、創造性、社会性などを育み、児童の健全育成を図る。

実施場所	学校内	学校外
	●	—
開催日数	290日/年間	
参加人数	36人/1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム型
	●	—
学習活動の特徴	自主学習	学校と連携
	●	—
他事業との連携	児童クラブ	支援本部
	—	—

教室の実施場所

- 出来島小学校の普通教室（活動室）、グラウンド、体育館など

教室の開催日

- 授業期間中の平日：放課後～18時
- 土曜日・長期休業中：9時～18時

参加対象者

- 出来島小学校の学区内に在住する小学生

申込み手続きなど

- 出来島小学校いきいき活動室にて所定の申し込み用紙を提出。
- 利用料金は不要。ただし、災害補償制度運営費として児童1人あたり500円(年額)の保険料実費負担がある。



クリスマス会でみんな集合

活動内容

- 子ども達が自分で仲間をつくり、自分で遊べるようにする。1人でできる遊びや作業はあまりしないようにしている。「みんな明るくみんな仲よくいきいき遊ぶ」を目標にしている。
- 重度の支援を要する児童に対して、集団のなかで行動していく楽しさを体験させ、社会へ目を向けさせることへの指導にとりくんでいる。
- また、他の児童らも集団活動を通じて障害への理解や、仲間として受け入れる姿勢を学んでいる。



特別活動：世界陸上観戦(2007年)

出来島小学校いきいき活動放課後子ども教室 活動予定表

日常活動	トランプ、ウノ、将棋、レゴ、オセロ、折り紙、工作、オルガン、読書、積み木、けん玉、ドミノ、お絵かき、パズル、カプラ、ボール遊び、一輪車、竹馬、鬼ごっこ、縄跳び、鉄棒 等
行事関係	
春休み	新入生体験参加
1学期	五月の節句、たなばた祭り
夏休み	水泳大会など
2学期	球技大会(ドッジボール、バスケットボール、サッカー) クリスマスお楽しみ会、 都島工業高校「フォークソング同好会」の演奏、交歓会
3学期	節分の会 おひな祭り

コーディネーターや地域の方々などの参加

- 採用・募集
(財)大阪市教育振興公社にて一括募集・採用
- 配置人数
「コーディネーター(嘱託指導員)」 ・登録：2名 ・配置：1名
「安全管理員(地域指導員)」 ・登録：6名 ・配置：3～4名

事業を実施して

- 重度の支援を要する児童の参加を通じて、児童の目線で活動を考えることができた。活動室へ入る際の段差、座机などの配置、活動中の決まり「走らない、物を投げない」などを設定し、また、「1人での行動、特定の人とだけの行動」ということも避けるようにし、指導員と子ども達が一緒になって取り組み、仲間として活動を行う環境を築くことができた。
- 支援を要する児童を含めて、異学年との交流を進めることで、学校の中でも廊下や階段ですれ違つくと、学年を問わずに「がんばってね」とエールを送っている光景を目にすることができる。
- 今後も、全ての児童に対して安全に安心して活動できる環境づくりをより推進していきたい。